



[特集1]

## 専門職の魅力と 働きがい

—小学校教諭編—

[特集2]

2018年4月 JR千葉駅内に

## 植草学園千葉駅保育園 開園!

授業紹介・ゼミ紹介 / 教授・講師陣 紹介 /  
学園ほっとNEWS / Uekusa Life / 学園だより

Information

植草学園教育研究振興資金 寄付者ご芳名簿 / 平成29年度決算の概要



子どもたちと遊ぶ時は、手加減せず速いボールを投げる。本気で向き合うことで、距離感が近くなるはずですよ。



千葉市立新宿小学校  
小学校教諭  
**植草 創太**先生  
植草学園大学  
発達教育学部  
発達支援教育学科  
平成26年3月卒業 3期生  
千葉県立成田高等学校出身

時代が変われば、子どもたちも変わる。柔軟に物事を考えられる先生をめざしたい。



千葉市立新宿小学校  
小学校教諭  
**荒木 淳**先生  
植草学園大学  
発達教育学部  
発達支援教育学科  
平成28年3月卒業 5期生  
千葉県立千葉大宮高等学校出身

中学生の頃から小学校の先生に憧れはありましたが、なろうと決めたのは大学時代にボランティアに参加した時です。その学校の卒業式で、先生が一人ひとりの名前を呼び、子どもたちが元気に返事をして喜んでいく。その光景がとても美しく見えました。子どもたちの人生の節目に立ち会える先生という仕事に就こうと決意しました。

大学卒業後講師を2年、教諭になって3年目です。学生の頃に描いていたものと現場はだいぶ違いました。授業以外にも仕事は多岐にわたります。授業の準備は前日にノートに書いて整理します。「このタイミングでこの児童に答えてもらう」と、細かいことまで考えます。まだ経験が浅いので一つひとつの仕事が大変ですが、それぞれに深みがあり、やりがいです。特に子どもたちが楽しそうな表情をした時は、時間をかけて準備をして良かったなと嬉しくなります。

自分の中で、子どもたちと本気で向き合うことを心がけています。遊ぶ時は同じ目線に立って、本気でボールを投げるし、追いかけます。投げられた子どもたちも「先生のボール速い！」って嬉しそうにします。本気で向き合うほうが子どもたちとの距離が近くなると思っています。

教諭になって思うことは、いろいろな経験をしておくことが授業での引き出しに繋がることです。実際に授業中

植草学園大学を知ったのは高校3年生の時。通信制の高校に通い、将来を考えていた時期に、植草学園大学の職員の方が高校にいらっしやって、大学の説明を聞く機会がありました。先生をめざすのもいいかなと思いついて、オープンキャンパスに行きました。私自身、小学6年生の時の担任の先生に強い憧れがあったことを思い出しました。遊ぶ時は遊ぶ、叱る時は叱る、そんな先生でした。こうして教諭になった今も、その先生に憧れを抱き続けています。

大学時代は1〜2年生で多くの授業を受けたので、3年生以降は自由な時間が生まれました。教員採用試験に受かるため、大学4年生の時は勉強会に参加するなどして、自分の中では余裕がありました。ところが現実には甘くはなかった。結果的には2年目で合格しましたが、1年目の試験で落ちて、講師として仕事をした経験が役に立ちました。一次試験は筆記ですが、二次試験は面接や模擬授業が中心です。講師で経験したことを生かして、面接でもスムーズにアピールできました。もちろん試験で落ちた時は悔しかったです。が、今ではいい経験ができたと思っています。

私が担当するクラスは小学3年生で、34人の子どもたちがいます。おもしろい言動をする子、思わず「何してるの?」とつっこみたくなる子など、毎日飽きません。日々いろいろなでき

に脱線した話をする、子どもたちはとても喜びます。子どもたちからは「おもしろい先生」と見られてプラスになりますし。旅行、スポーツ、遊びなどさまざまな経験をしておくことが、先生になってからの授業で役立つと思います。

細かいことを気にしすぎない性格が先生に向いている気がします。子どもたちの行動をつい叱りたくなることが多々あるのですが、「それくらいは仕方ないか」と思えるくらいの余裕も必要です。

植草学園大学は学生数が少ないので、友人や先生方との距離が近く、多くの出会いがあるのが魅力です。友人たちとは卒業後も交流があり、ちょうど昨晩も一緒にご飯を食べました。

ちなみに、職場の先生同士の懇親会はけっこうあります。これからさまざまな経験を積み重ねて、人を思いやることができる先生、いろいろな仕事を任される先生をめざしてがんばりたいと思います。



ことがあり、刺激に満ちています。その一方で、「保護者から厳しい指摘があったらどうしよう...」と勝手に心配して、お腹が痛くなることも。しかし学校に来て子どもたちと会うと、「今日もやるしかない!」ってスイッチが切り替わります。

昔と違い、今の子どもたちは、インターネットやゲームなど見えないところでの繋がりが多くなっています。また、休み時間や放課後に校庭で遊ぶ子どもが少なく、「今日は○○の習いごとです」とすぐに帰宅する子が多い。私が子どもの頃は、「○○に集合!」とみんなで遊んだのですが。しかし、時代が変われば子どもたちも変わります。先生も子どもたちと一緒に変わっていきたいと思います。学校というところかに堅苦しいというイメージがあるかもしれませんが、「今はこうなっているんだから、先生も変えていこうよ」と、柔軟に新しいものを取り入れていく先生になりたいと思っています。



[特集1]

## 専門職の魅力と働きがい

—小学校教諭編—

小学校の先生といえば、誰もがイメージできますが、実際はどんな仕事なのでしょう。今回は植草学園大学を卒業後、千葉市立新宿小学校で働く2人のフレッシュな先生に話を聞きました。

[取材協力]  
千葉市立新宿小学校 様

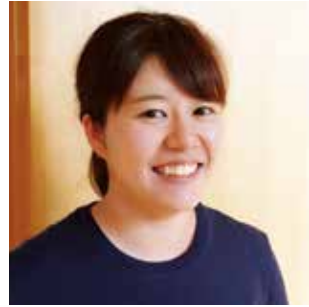
千葉市のほぼ中心にあたる中央区新宿に位置し、最寄駅はJR千葉駅と京成千葉中央駅等。創立145年を迎え、千葉市で最も歴史ある小学校のひとつ。「学校・家庭・地域」の三者融合の中で、「わかる授業・楽しい教室・夢広がる学校づくり」を通して、「夢と思いやりの心を持ち、チャレンジする子ども」の育成を図っている。

千葉市立新宿小学校ホームページ <http://scms.webcrow.jp/index.html>

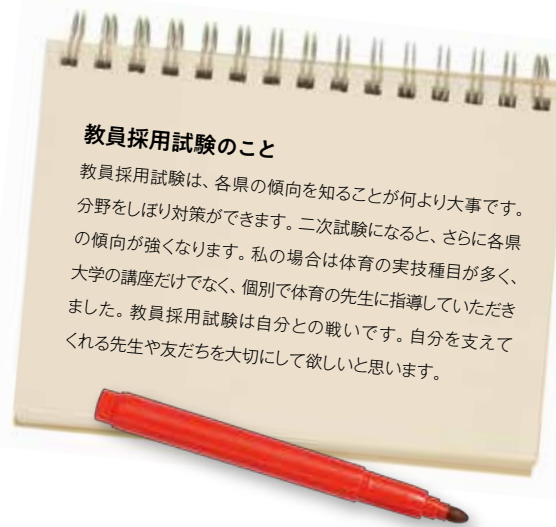




# 先生や仲間たちとの 出会いがあったから 今の私がいます。



県外で採用試験合格  
長野県安曇野市立堀金小学校  
小学校教諭  
朝倉 桃 先生  
植草学園大学  
発達教育学部  
発達支援教育学科  
平成29年3月卒業 6期生  
長野県私立松本第一高等学校出身



**教員採用試験のこと**  
教員採用試験は、各県の傾向を知ることが何より大事です。分野をしばり対策ができます。二次試験になると、さらに各県の傾向が強くなります。私の場合は体育の実技種目が多く、大学の講座だけでなく、個別で体育の先生に指導していただきました。教員採用試験は自分との戦いです。自分を支えてくれる先生や友だちを大切にしたいと思っています。

教諭として心がけているのは、子どもの前では堂々として、「いつでも元氣！」でいることです。子どもたちは考えていることや悩みが一人ひとり違います。子どものニーズに合わせて、その子にとってのベストを考えながら寄り添っていきたいと思います。

私は小学生の時、学校が大好きでした。「今の子どもにも小学校を好きになってほしい」と思うようになり、小学校教諭をめざしました。今の時代は特別な支援を必要としている子どもがいるので、小学校課程と特別支援課程の両方を学べる植草学園大学を選びました。授業はとにかく実践的でした。小学校で教える全教科で模擬授業を行い、保護者対応や困り感を抱えている子どもへの支援もきっちり学ぶことができました。

教員採用試験は、長野県を受験する学生は私だけだったので、不安でいっぱいでした。長野県教員採用試験の情報を集められるのか、過去問を解くだけではないのかなど、心細い毎日でしたが、先生方が私の不安を察してくださり、長野県の傾向を調べるを手伝ってくださったりと、ことあるごとに「大丈夫？」と心配してくださいました。何より大きな支えになったのは、一緒に励んだ仲間たちです。大学の一室を借り、分らないところは教え合いながらがんばりました。植草学園大学の先生方と仲間たちに出会っていなかったら、教員採用試験に合格できなかったと思います。

## 仕事の大変なところ

自分の気持ちが子どもにうまく伝わらない時があります。頭では分かっているけど、子どもの目線に立つのが難しく、どうしたらいいのか悩むこともしばしばです。しかし逆にいうと、そこがこの仕事のおもしろさかもしれません。



## 学生へのアドバイス

どんな道に進んでも、壁にぶつかることがあると思います。私も思い描いていた理想と違い、何もかもがうまくいかなかった時期がありました。仕事を辞めようと思ったこともあります。その時は、自分のことばかり考えて、周囲の人に支えられていることに気づきませんでした。どの道を選んでも、周りの人への感謝の気持ちを大切にすれば、必ず壁は乗り越えられると思います。一緒にがんばりましょう。

植草学園大学の一番の魅力は、アットホームな雰囲気です。他の大学に比べて学生数が少ないので、先生が学生一人ひとりに親身になってくれます。卒業後の今でも、先生に気軽に相談できる家族のような居心地の良さがあります。学生時代は、模擬授業をしたり、障害者スポーツを体験したりとたくさんさんの経験を積むことができました。

毎日、つらいことよりも、楽しいことや嬉しいことがたくさんあり、先生になって良かったと思っています。これからも、子どもたちと一緒に汗をかきながら、がんばっていきます。

## 先生としての目標

子どもたちと一緒に笑ったり泣いたりできる先生でありたいです。「井上先生で良かった」と言ってもらえるような先生になることが目標です。仕事を始めてから、目標となる先生に出会いました。その先生に近づけるよう、日々努力していきたいです。

教育現場で活躍されている卒業生のみなさんからのメッセージ

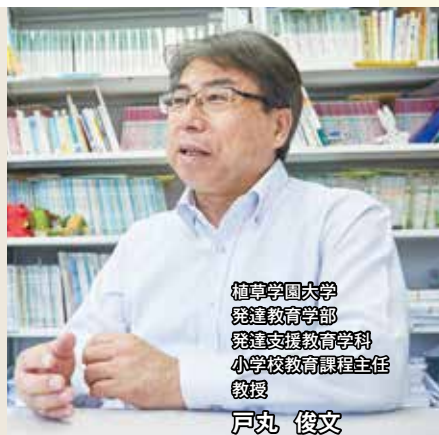
両親が学校の先生だったのが大きな理由で、先生をめざしました。小学校教諭になり、今年度は特別支援学級の担任をしています。

日々感じているのは、子どもの気持ちに寄り添うことの大切さです。さまざまな大人がいるように、話すことが得意な子、気持ちをうまく表現できない子がいいます。授業では、一人ひとりに応じた学習を行っています。ハサミで紙を切ったり、お手本を見ながら文字を書いたり。しかし、障害や困り感がある児童は、すぐに結果を出すことができません。だからこそ、小さな変化ですが、児童が「できるようになったよ!」と、ニコニコ笑顔で伝えてくれる言葉が一番嬉しいのです。その小さな変化がたくさん積み重なって大きな成長へと繋がる姿を見ることができるとこの仕事は、私は大好きです。

千葉県成田市立三里塚小学校  
小学校教諭 特別支援学級担任  
井上 菜里 先生

植草学園大学  
発達教育学部  
発達支援教育学科  
平成29年3月卒業 6期生  
茨城県立鉾田第一高等学校出身

# 小さな変化が 大きな成長へ繋がる 姿が見られて嬉しい。



植草学園大学  
発達教育学部  
発達支援教育学科  
小学校教諭課程主任  
教授  
戸丸 俊文

## 卒業してからも 面倒見のよい大学

今、小学校の教育現場では、特別支援学級だけでなく、通常学級にも特別な支援を必要とする子どもたちが在籍しています。そして、その子どもたちも学びやすい環境を整えることが求められています。

植草学園大学には「発達支援教育学科」「短大には「児童障害福祉専攻」「特別支援教育専攻」があります。そこで、ボランティアを含め、多くの実習時間が組まれています。そのため、教育現場で求められる指導力をもつことができると思います。

私は、本学で教鞭をとるようになって6年目ですが、その前は小学校の校長を務め、どのような授業や指導を行えば、子どもたちが楽しく学べるのかを現場の教師とともに研究してきました。本学の学生には、そのノウハウを伝えたいと思っています。特別な支援を必要とする子どもたちは、「学級の宝」です。お互いに触れ合うことで、人間的に豊かになり、深い学びのできる子どもたちに育って欲しいと思います。

「教師をめざす学生には、「教室の子どもたち全員を伸ばしていく」といった視点をもって欲しいですね。」

本学は、小学校教育専攻、特別支援教育専攻に関わらず、1年生から小学校と特別支援学校両方への参観学習があります。経験値を蓄積していくことは、教師としての自覚を高めていきます。実習に取り組む頃になると、学生は緊張感でいっぱいになります。それが、実習から戻ってくると「子どもたちがかわいくて仕方なかった」といきいきと語ります。授業に取り組み姿勢も変化します。実習での学びが講義内容と結びついて、深い理解に繋がるからだと思います。

小学校教諭養成課程がある大学は他にもありますが、ここまで特別支援課程とのコラボレーションを能動的で活発に行う大学は、あまりないと思います。植草学園大学の教員として願っていることは、本学の学生が現場で役立つ力をもって欲しいということです。彼等なら、柔らかなてあなたかな雰囲気のあるクラスを作り上げていけると思います。

本学のさらなる特徴が、教員採用試験対策です。学生たちがチームを組んで取り組めます。トライアルコートは、小学校の教室を模して作られているので、模擬授業に有効活用されています。面接や集団行動の試験対策も熱心に行います。そこに卒業生も加わります。もちろん卒業生も無料です。「卒業してからも教員採用試験合格のために面倒を見る大学」は、少ないのではないのでしょうか。



屋上園庭は  
たっぷりの日光が注ぎます  
夏は水浴びで  
大はしゃぎです!



JR 千葉駅内にある直通エレベーター  
雨の日も傘いらずで通園できます



保育士  
**松浦 有沙 先生**

植草学園短期大学  
福祉学科  
児童障害福祉専攻  
平成30年3月卒業 18期生  
千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身

働いてみてどう?

0歳児の担当です。子どもの泣き声の変化で  
気持ちを判断するので苦労もありますが、き  
ちんと寄り添うことができたときは自分が成  
長できた喜びがあります。保育園では保護者  
との連携がとても大切です。ワンフロアのこ  
コンパクトな環境なので連携が図れます。



ヨーロッパ製  
おもちゃがたくさん  
みんなで仲よく  
遊んでいます!



植草学園千葉駅保育園  
園長  
**谷 信子 先生**

園長先生に  
聞いてみました

保育で一番大切なのは保育者です。駅ビル  
の中の保育という新しい環境で、今の職員  
たちが「みんなで作り上げていく前向きな  
気持ち」を嬉しく思います。これから子ども  
たちが安心して十分自己発揮ができる環  
境づくりを心がけていきます。

主な年間行事

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 4月 入園式                      | 10月 運動会<br>芋掘り遠足        |
| 5月 こどもの日集い<br>森の遠足          | 11月 森の遠足<br>親子で遊ぼう      |
| 6月 親子で遊ぼう                   | 12月 お楽しみ会               |
| 7月 七夕会                      | 1月 親子で遊ぼう               |
| 8月                          | 2月 豆まき<br>お別れ遠足         |
| 9月 おじいちゃん<br>おばあちゃんと<br>遊ぼう | 3月 ひな祭り会<br>お別れ会<br>卒園式 |

平成30年4月、JR千葉駅ビル「ペリエ千葉」5階  
に植草学園千葉駅保育園を開園しました。千葉市、  
市原市、四街道市の3市による広域連携事業の一  
環で、子育て世帯の定住や女性の社会進出の促進  
に向けたプロジェクトです。  
駅直結のビル内にあるため通園に便利なのはも  
ちろん、園内にはさまざまな工夫が施されていま  
す。穏やかで明るい気持ちになる木材を多く使用  
したデザイン、窓の面積を増やすことで光をふん  
だんに取り入れた設計が、狭さをまったく感じさ  
せません。また、天井の高さを生かして作られた  
木製のツリーハウス、ガラス張りの給食室、良質  
な絵本、ヨーロッパ製のおもちゃなど、園児が元  
気に楽しく過ごせるよう気を配っています。  
開園から半年が過ぎましたが、保護者からは「入  
園前は園庭が狭いことを心配していましたが、天  
気の良い日は毎日のように散歩にお出かけされ  
ています。今では安心していきます」との声が聞か  
れています。

[特集2]

2018年4月  
JR千葉駅内に  
**植草学園  
千葉駅保育園  
開園!**





# 教授・講師陣 紹介



植草学園大学 発達教育学部  
発達支援教育学科 教授  
名古屋 恒彦

「どの子どもの子らしく、いきいきと生活する姿を求めて」

特別支援教育、中でも知的障害のある子どもたちの授業づくりなどを勉強しています。

特別支援教育がめざす教育目標である自立を図るためには、どの子どもいきいきと主体的に活動する姿の実現が不可欠です。

自立というと、「ひとりだち」とか「人の手助けを受けない」というイメージが強いですが、実は私たちは誰もが、誰かの支えを得て、その人らしく生きています。ですから、本当の自立とは、その人にぴったり合った支えの中で、その人らしくいきいきと、主体的に生活する姿だと考えています。

そのような自立の姿を実現するために、どのような学校生活づくりをしていけばいいのか、どのような授業を計画し、どのような支援を行っていけばいいのか、現場の先生方に学びながら考えています。

このような考え方や実践は、学校教育の場はもちろん、保育の場でも大切にされています。ですから、みなさんも、ぜひ植草学園大学で、「どの子ども学校や園で、その子らしく、いきいきと生活するために」を、一緒に考えてみませんか。

「大学で専門と同時に  
より広い視野で考える力を培おう！」

専門は英語教育学で、主に「英語の教材」について研究しています。植草学園大学では、開学時から発達教育学部と保健医療学部、両学部で教養科目の「英語Ⅰ、Ⅱ」や「実践英語」などを教えているほか、保健医療学部では理学療法英文購読やゼミなども担当しています。本学の学生の多くは、教員や保育士、理学療法士などをめざしています。しかし、より広い視野をもった職業人となるためには、専門性を身につけるだけでなく、自分で考える力、豊かな心を培うことも大切です。教養科目の「英語Ⅰ」で使用している「英語で読む心ふるえる野生動物の物語」というテキストは、附属高校のマーク・レモン先生とともに執筆し、2017年に南雲堂から出版しました。このテキストでは、密猟や戦争、地球温暖化などが原因で絶滅しようとしているアフリカゾウや北極クマなどが一生懸命生きている姿を取り上げました。各ユニットで、「アホトリのデコちゃん」や、「ロンドンの家具屋で育てられたライオンのクリスチャン」など、生きものの感動的なストーリーを英語で読みながら、リーディングや文法などの総合的な英語力を身につけると同時に、環境問題などについて考える力を養うことをめざしています。英語を通してさまざまな問題について、みなさんともに考え、議論できるのを楽しんでいます。



植草学園大学 保健医療学部  
理学療法学科 准教授  
荒金 房子



植草学園短期大学 福祉学科  
地域介護福祉専攻 教授  
川村 博子

「夏の庭」

毎年、学校が夏休みに入る頃に新潮文庫の100冊に並ぶ「夏の庭」(湯本香樹実作)は、小学生3人と老人のひと夏を描いた物語です。「死んだ人って見たことある? 怖いけど見たい。」と、町の外れに暮らす一人の老人を「観察」し始めた夏休み中の少年たち。その「観察」は、やがて老人との深い交流へと姿を変え始めていきます。少年たちとの触れ合いでいきいきと生活力を取り戻した老人と少年たちは、別れの時を迎えます。少年たちにとっては、「死」の意味を学ぶ清新な物語です。

この小説は、本学で学生たちが学んでいる人間の尊厳、自立、人間関係、コミュニケーションの形成の授業に通じるものがあります。学生たちは、これらを演習などを通じて楽しく学んでいます。

高齢者・障害者関係施設での実習を終えるたびに、学生たちの表情が大人びてきます。そして卒業する頃には、地域の専門家として、また、自信あふれる介護の専門家として成長しています。「夏の庭」における少年たちと老人の触れ合いも、彼ら同様の成長をもたらしたのだと思います。

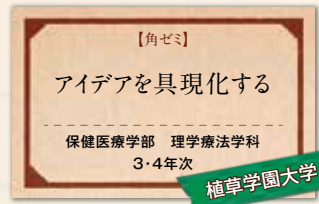
高校生のみなさん、地域の高齢者・障害のある人々を支援する担い手をめざして、私たちと一緒に学びませんか?

「ワンオペ育児って?」  
「・・・そんな授業をしています」

みなさん、こんにちは。植草学園短期大学児童障害福祉専攻の田村光子です。専門は子育て支援、保護者支援です。保育士・社会福祉士として、障害のあるなしに関わらず、子どもたちが、身近な地域の中で楽しく生きていくことをモットーに、活動・研究しています。さらに私自身、0歳の息子を育てる母親として奮闘中です。毎日、保育所にもお世話になっています。表題にある「ワンオペ育児って?」のような、日々の子育ての悩み、楽しみも含めて、リアルタイムで学生たちに、授業で伝えていきます。田村研究室は「ミッション(使命感) パッション(情熱) アクション(実行)」を大切にしています。地域に出かけ、直接必要な支援や活動に参加し、その成果を卒業論文にまとめます。卒業した先輩からは「体力勝負のゼミ」と言われています。一方でパワーベキューやゼミ合宿などのお楽しみを、学生たちと相談しながら進めてきました。「保育」は「専門性」「技術」のある営みですが、そこに「体力」「こころ」が加わると、いっそう魅力的な「保育者」になれるでしょう。植草学園はそんな保育士を育てる学校です。ぜひ本学に入学して一緒に学び、活動しましょう。



植草学園短期大学 福祉学科  
児童障害福祉専攻 准教授  
田村 光子



講師  
植草学園大学  
保健医療学部  
理学療法学科  
角 正美



今年4月に着任した私のゼミでは、角ゼミ第1期生として3年生4人が活動しています。当ゼミでは「アイデアの具現化」を目標に、自助具(身体の不自由な人が日常生活をより簡単に、安全に遂行できるよう工夫された道具)を作成しています。身体が不自由になった人が「何ができないのか」「不便なことは何なのか」を想定し、どうすればできるようになるかを考え、実際に道具を作成する。この自助具製作のプロセスの中で当ゼミが特に重きを置いていることは、思いついた物(自助具)を実際に作成してみるという過程です。「経験がない故に、アイデアがあっても行動に移せない...、仕方なく妥協してしまう」といった消極的な姿勢から「アイデアがあるならば躊躇せず、とりあえずやってみよう」という積極性を養うことができれば良いと考えています。物づくりの中で、学生同士が協力し合い、教員と学生がともに試行錯誤しながら手を動かすことで、ゼミの絆も深まりつつあります。

当ゼミは基本的には17時で活動終了としています。17時以降は、友だちと遊んだり、アルバイトをしたり、大学生として実りある時間を過ごしてもらいたいと思っています。

理学療法士は患者様と接する時間が長く、専門職としての能力以外に「人間力」も必要となります。大学生活4年間を大学という狭い空間だけでなく、いろいろな場所でたくさんの人と出会い、さまざまな経験をする中で「人間力」を鍛えて欲しいと思っています。



現在、角先生のゼミでは3年生4人と先生の計5人で、主にADL室を拠点に、それぞれの卒業研究を進める活動をしています。

卒業研究では、身近なものを使って自助具を作っています。「この道具を使うとどうなるのか」など、実際の生活を考えながら作成しています。授業だけではよく分からなかった細かいことを知ることで、将来理学療法士になるにあたり欠かせない知識を身につけることができます。先日のオープンキャンパスでは、高校生に、自分たちが今までに考えた自助具の作り方を教え、実際に作ってもらいました。

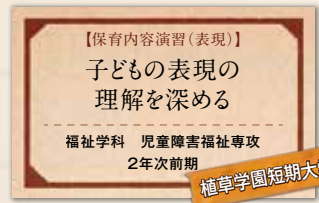
角先生はとてもやさしく、相談などもしやすい先生で、ゼミ活動中は笑顔が絶えず、楽しく学んでいます。



学生  
大学 保健医療学部  
理学療法学科 3年  
岸根 和孝  
東京都私立  
淑徳巣鴨中学高等学校出身

先生と学生とカリキュラムのアツイ関係!

## 授業紹介・ゼミ紹介



助教  
植草学園短期大学  
福祉学科  
児童障害福祉専攻  
長嶺 章子



「みなさんは『表現』という言葉から、何を思い浮かべますか?」。授業は、この問いかけから始まります。たくさんの言葉が挙がりました。「芸術・演劇・写真・音楽・絵画・感情表現・自己表現」等々。

私たちは子どもの頃、好奇心の赴くままに、手で触れたり、匂いをかいだり、舐めたり...、また、おえかきをしながら「デタラメうた」を歌ったり、道を歩きながら突然クルクルと回って踊り出したり、飛び跳ねたり。みんな、そうやって過ごしてきました。何かの表現作品を作り上げるのではなく、心で感じたことを、感じたままに表すこと。理由なんてない!それが子どもの頃の「表現」だったのです。

それが、年齢が上がるにつれて「この絵は上手/下手」「これは正しい/間違っている」というふうに、物事を評価するようになっていきます。それはなぜなのでしょう。

この授業では、一人ひとりが自分の心で感じ、心の動きをみつめ、そのイメージを表現する活動をします。いまの自分の心をじっくりと見つめてみることで、子どもの心を思い出し、理解を深めていきます。そして、保育の専門家として必要な、子どもの表現の理解と援助について考えます。



この授業は日常で聞こえてきた音を言葉で表現したり、絵で表現してみたり、いつもとは違うアプローチで「表現」について学べ、毎回とても新鮮です。授業では、友人の作品を観る機会があり、たくさんの刺激を受けました。音や絵に対する表現の幅が広がり、印象に残る内容でした。

私は将来、特別支援学校の教員をめざしています。子どもたち一人ひとりの目標や夢の達成に向けて、子どもと一緒に成長していける教員になりたいと考えています。

長嶺先生は、いつも学生の気持ちを一番に考え親身になって相談のしてくれる先生です。実習前は、ピアノの指導を熱心に行ってくださいと心強かったです。



学生  
植草学園短期大学  
福祉学科  
児童障害福祉専攻 2年  
小椋八重 梨沙  
千葉県私立志学館高等学校出身



# 一人ひとりと向き合える 介護福祉士になりたい

介護福祉士をめざそうと思ったのは高校生の時です。担任の先生に伝えたところ、介護について専門的な知識をしっかりと学べば植草学園短期大学をと勧められ、本学を選びました。もともと人と関わる仕事がしたいと思っていましたが、介護士として働く従兄弟が楽しそうに仕事をしている姿を見て、自分もあんなふうになりたいと思いました。

短大は中学校や高校とは違って、社会の経験を積んでから入学されている方もいるので、自分の視野を広げられるのが楽しいです。先生も親切な方ばかりで、常に私たちのことを気にかけてくださるので、学びやすい環境が整っています。

## 仲間に励まされる

介護実務では食事介助、洗い物や洗濯などの補助業務、利用者の見守り、コミュニケーションなどの仕事をしています。排泄介助は職員の見守りのもとでやらせていただいています。勉強との両立が大変だと思つこともありますが、がんばっている仲間の姿に励まされています。勉強は上手に時間を見つけて、コツコツやるようにしています。

将来、介護福祉士として働くようになったら、利用者の方が不穏な行動を起こした時に、ただ制止するだけでなく、どうしてそのような行動をとったのか、どうしたら改善できるのかを考えながら、一人ひとりと向き合いたいです。利用者の方が自分らしく生きていくことを、支えられるような介護福祉士をめざします。



## ワーキングスタディ生について

ワーキングスタディ生は、本学が指定する介護施設等で働きながら介護福祉士をめざすことができます。介護施設等での実務は、収入を得ながら就学できるだけでなく、学内で得た知識と技術を現場で確認して理解を深めることができます。介護実務で得た収入で、学費の約半額を捻出することも可能になります。

●詳細につきましては、入試・広報課までお問い合わせください。

働きながら学ぶ！  
『ワーキングスタディ生』  
入学金半額免除!!  
(135,000円)  
/を応援します!

植草学園短期大学  
福祉学科  
地域介護福祉専攻 2年  
ワーキングスタディ生  
戸田 桃果 さん  
千葉県立東金商業高等学校出身

1年次時間割	月	火	水	木	金	土
1時間 9:20~10:50	介護実務	介護実務	道徳と福祉の心 災害・緊急時の介護 キャリアガイダンスII キャリアガイダンスII キャリアガイダンスII キャリアガイダンスII	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	発達と老化の理解 発達と老化の理解
2時間 11:00~12:30	介護実務	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	発達と老化の理解 発達と老化の理解
3時間 13:20~14:50	介護実務	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	発達と老化の理解 発達と老化の理解
4時間 15:00~16:30	介護実務	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	発達と老化の理解 発達と老化の理解
5時間 16:40~18:10	介護実務	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	介護実務	こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく こころからたのしく	発達と老化の理解 発達と老化の理解

2年次時間割	月	火	水	木	金	土
1時間 9:20~10:50	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務
2時間 11:00~12:30	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務
3時間 13:20~14:50	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務
4時間 15:00~16:30	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務
5時間 16:40~18:10	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務	介護実務



友人や先生に励まされながら、がんばっています。



本学はパソコンなど設備が充実し、学べる環境が揃っています。

## 小規模保育事業「(仮称)植草学園 このはの家」について

学校法人植草学園は、平成31年4月に小規模保育事業として、「(仮称)植草学園 このはの家」(以下「小規模園」という。)を開園する予定です。この小規模園は、JR千葉駅から徒歩約10分圏内と駅から近い場所で、駐輪場および駐車場も完備し、通勤等にとっても便利な園となる予定です。

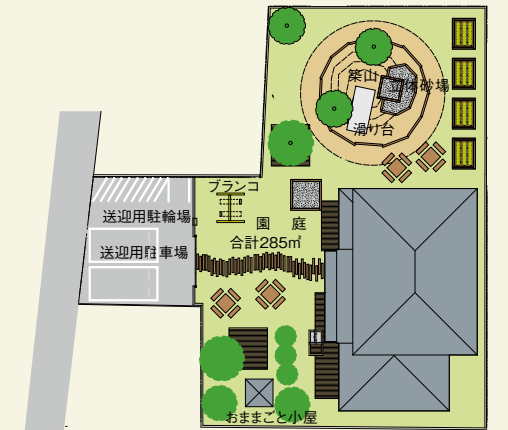
小規模園は、待機児童解消による地域貢献のほか、大学等には実習施設として、また、運営する他の園とは新たな連携をめざしており、期待が高まっています。

定員は12名で、0～2歳児までの園児を受け入れます。

園舎は住居を改修して整備しますので、家庭に近い環境での保育を実現できると想定しています。また、小規模園としては珍しく、広い園庭を確保できましたので、園児たちは安全な場所でたくさん身体を動かすことができます。そのほか、園児の足でも10分程度の場所に千葉公園がありますので、新たな発見や季節を感じられるよう、散歩に出ることも予定しています。

連携を予定している「植草学園大学附属弁天こども園」は、小規模園からとても近い場所にあります。連携する内容は、小規模園だけではできないようなことが経験できるよう計画しています。近くに頼ることができる園があるということは、この小規模園の強みであると認識しています。

【開園日】平成31年4月1日  
【園名】(仮称)植草学園 このはの家  
【住所】千葉市中央区弁天1丁目27番4号  
(JR千葉駅より徒歩 約10分)  
【定員】12名(0歳児3名、1歳児4名、2歳児5名)  
【保育日】月～土曜日  
【連携園】植草学園大学附属弁天こども園  
(千葉市中央区弁天2丁目7番1号)  
※工事中につき、見学等につきましては、お控えくださいますようお願いいたします。  
(別途説明会を予約しています。学園ホームページをご確認ください)



## 「植草学園古本募金」を開始しました

植草学園では平成29年度から、「植草学園古本募金」を開始しました。これは読み終えた本やCD・DVDなどを送付すると、提携する取扱業者が査定・換金し、学園への寄付金になるというものです。この取り組みは、平成28年度にFM研修(20～30代職員で構成された研修チーム)から提案された「学内奨学金確保に向けた“大学古本募金プロジェクト”の導入」を基に始められた事業です。

募金の使い道は、植草学園では、学生・生徒・園児一人ひとりの人間性を大切にした教育を通じて、自立心と思いやりの心を育むことにより、誰をもやさしく包み込む共生社会をめざしていることから、



「学園に通う障害のある学生・生徒・園児への支援」を目標としています。学内に加え、昨年度の学園祭や地域の回覧板にてご案内したところ、多くのご支援をいただきました。また、学園が運営する「千葉県生涯大学校」および短大教員が授業などを行っている「千葉市ことぶき大学校」の在校生、卒業生からもご支援をいただきました。

この取り組みにご賛同をいただいた方々から、現金による寄付やバザーでの収益から寄付をいただくなど、古本募金活動は大きな広がりを見せています。古本募金についての詳しい内容は、学園のホームページからもご確認いただけます。





### タブレットPC導入

平成30年度より、1年生へのタブレットPCの導入が始まりました。昨年度、英語科1年生での先行実施で活用の有効性が確かめられ、今年度から全科・全コース1年生への導入となりました。授業を始めとするさまざまな教育活動でのタブレットPCの活用が開始されたのです。年次進行の導入で、2年後には全校生徒が所有する、「生徒一人一台タブレットPC」の時代になります。

本校で採用したChromebookは安価で、安全性が担保されているタブレットPCです。実際は、タブレットというより、ノートパソコンとして使う場面が多くなると思われますが、これからの大学入試等で採用が予想されるCBT(Computer Based Testing)への対応として、キーボードでのタイピングの習得も大切な要素と考えられます。また、辞書アプリを入れることで、電子辞書としての機能も追加しました。Chromebookは起動が早く、授業で利用する機種として最適です。また、クラウド上の管理コンソールで一括した管理や制御が可能で、生徒たちは学校や家庭など、どこでもインターネットに繋いでも同じセキュリティのもとに同じ制御がかけられることになりました。現段階でChromebookに感染するウイルスは発見されていません。

一人ひとりにタブレットPCを導入



Chromebookの導入により、さまざまな場面でインターネットを通して必要な情報を自ら入手できるようになっただけでなく、数年前から全校生徒が利用しているClassというシステムの活



## 植草学園大学 附属高等学校

用の幅がさらに広がりました。連絡機能に加えて学習動画やドリルの活用等が、スマートフォンの小さい画面ではなく、タブレットPCの大きな画面で利用できます。生徒たちは毎朝、教室に入るとChromebookを起動し、Classを開きます。連絡事項を確認し、配信されている情報を入手します。自分で計画を立てて家庭や学校で学習動画やドリルに取り組むことが可能です。

Chromebookと同時に導入した授業支援アプリの「ロイロノート・スクール」では、各授業での資料や問題の配付、解答や意見の回収などを通しての教師と生徒のコミュニケーション、自分の意見をまとめて発表、さらに生徒同士の協働学習など、幅広い活用が考えられます。英語の授業では、生徒たちの音声をカードとして提出させて、スピーキングのチャックに利用しているようです。

主体的な学習態度の育成が課題となっている現在、タブレットPCをツールの一つとして活用することで、その実現が期待できます。教師が黒板を使って教壇で教える従来の授業から、生徒たちが主体的に活動し、自ら学んでいく授業をつくることで、「授業」の景色は変わっていくことでしょう。

## ツールを活用しながら、主体的な学習態度を育成

### 英語科 サマーカーン

7月17日(火)～19日(木)、福島県の「British House」で英語科1年生サマーカーンを実施しました。生徒たちは、山道の中に突然現れた荘厳な門構えを見て、「これから英語での生活が始まるんだ」という思いを抱きました。到着後、まるでハリポッターの世界に入り込んだような部屋での食事から「English Only」の研修はスタートとなりました。

まずは2グループに分かれ、イギリスの伝統文化について、調度品の紹介を通して「Mandarin House Tour」に参加しました。個性豊かな講師からのジョークを交えながらの説明に、生徒たちの緊張はほぐれた様子でした。

他にも、ホームライ先でゲームを通して行う会話練習「Honesty English」や、スコーンを作るプログラムなどを、さまざまな国籍や性格の講師とともに楽しく行いました。「Speech Skill」では、「My precious thing」というタイトルで自分の宝物についてスピーチ内容を考案しました。文章を丸暗記するのではなく、ポイントのメモだけを見て自然に話すことやミスを恐れてはいけな

サマーカーンの記念写真



目線と Big Smile であることなどのスピーチの基本を教わりました。講師の方々の非常に丁寧でやさしい指導は、生徒たちに自信をもたせ、全員が工

夫を凝らして楽しくいきいきと発表できました。酷暑の中、クーラーのない部屋での研修や宿泊となりましたが、体調を崩す生徒もおらず、36人全員が有意義な時間を過ごし、今後の英語学習にしっかりと繋がる研修となりました。

### 高校野球開会式補助



今年で27年目の開会式補助

7月11日(水)、第100回全国高校野球選手権千葉大会開会式がZOZOマリンスタジアムで行われました。記念大会の今年度は、東千葉、西千葉に分かれて163チーム(170校)が参加し、本校の生徒も、国旗・大会旗旗手、ブラスバンドとして各校チームの先頭を行進しました。

本校が開会式補助の役割を担うのは、今年で27年目となります。今年も参加希望者が多く、3年生が優先的に参加しました。2年生は抽選での参加となり、1年生は残念ながらパトントワリング部の生徒のみの参加でした。数日前から、パトントワリング部を中心にブラスバンドを持つての行進や一斉前進の練習を集中的に行い、本番に臨みました。

開会式当日、ブラスバンドと旗手の生徒がすばらしい行進を見せてくれました。また、介添えや給水、救護、補充要員の生徒も、炎天下の中で立派に大役を果たしてくれました。

## 防災訓練に真剣に参加する子どもたち

9月20日(木)に震度5強の地震発生後の火災発生を想定した防災訓練を行いました。園児たちは日頃の訓練の成果もあり、放送が入ったとたん静かになり、保育者の誘導で安全な場所に避難しました。火災が園舎に広がる想定で、近くの小学校の体育館への避難です。先導者が周囲の状況から安全な通路を把握し、ベビーカーに乗ったり、おんぶや抱っこをしたり、友だちと並んで歩いたりしながら、無事に小学校の体育館にたどり着きました。

記憶に新しい「北海道の大規模震災」を例に、体育館では「なぜ子ども園ではなく、小学校に避難するのかを話しました。メディアの影響で、子どもたちはいろいろなことを知っていたようです。「ブラックアウトになったんだね」「山が崩れて家が壊れたね」。大きな子どもたちが「大変なことが起きた」と話している雰囲気から、小さい子どもたちが「不安を感じ取っていたようです。そして「安

全なところでお家の人が迎えに来るまでがしばらく待とうね」ということ、避難食(ライスアップキープと保存水)をみんなで分け合って食べることを話しました。最後はみんなで避難食を食べ、防災訓練は終わりました。

子ども園では毎月避難訓練を行っています。(火事、地震、地震から火災発生、不審者侵入等)最初の避難訓練の時は何が起ったのかとびつくりしたり泣いたりする子どももいましたが、回を重ねることにみんなが訓練に真剣に参加するようになりました。保育者も毎回避難訓練を振り返り、子どもたちの大切な命を守るために声の掛け合いや避難行動などを検討しています。子どもも大人も繰り返し行うことの大切さや、丁寧な伝え合うことの必要性をあらためて感じました。



消防署の方のお話



煙の下をくぐる訓練

## 植草学園大学附属 弁天こども園



小学校の体育館に避難



### 附属施設の日常を紹介

## 学 園 だ よ り

### Uekusa School News



はな組 水遊び

## 植草学園大学附属 美浜幼稚園



ポティペインティング 年長



砂場遊び

## 美浜幼稚園の遊びを中心とした保育について

心と知性と体力のバランスのとれた子どもの成長をめざして、今年度は園児74人でスタートしました。幼児期は、好きな遊びで友だちと関わり、遊びを通して成長し、心を磨く時期です。保育者は、子どもたちが安心して遊びに没頭できる環境を整え、主体的でダイナミックな遊びを展開できるように保育を進めています。

空き保育室の活用として、数年前より「アトリエ」(素材の部屋)、「お話し部屋」(図書室)、「遊びの部屋」を作りました。子どもたちの創造力や想像力、表現力の伸長、心の休息と安定、仲間づくりや異学年との交流の場として、いつでも利用できます。「アトリエ」には、絵の具、クレヨン、色鉛筆、のり、ボンド、セロテープ、折り紙、色紙などがあります。牛乳パック、プリンカップ、空き箱、段ボール、リボン、毛糸などの素材や粘土なども



年長 ラキューの製作

あり、思い思いの遊びや自由な創作活動が展開されています。また、千葉美術アカデミーの造形活動で使用されることもあります。保育者は、子どもが自発的に取り組める環境を整え、創造性豊かな遊び(コーナー遊び)ができるよう工夫しています。

年間行事では、節目の厳粛な式、季節を感じる昔ながらの行事、お祭りの遠足、クラスで力を合わせて行う発表会などが実施されています。園児は、遊びや行事を通して、個々の力を伸ばし、協力する意識を高め、思いが成就した体験が自信となって、心身ともにたくましく成長していきます。

幼児期は結果よりも、がんばる気持ちや努力する態度を身につけることが大事です。園児の自らやってみようという気持ちや好奇心の醸成を図り、寄り添い見守りながら良い働きかけができるよう今後も保育を進めていきます。



### 平成29年度決算の概要

#### 1. 資金収支計算書

(1)収入の部  
学生生徒納付金収入は、前年度より8400万円減の15億4700万円で決算しました。各部門の学生・生徒・園児数の減によるものです。

補助金収入は6億5900万円でした。国庫補助金収入は主に大学短大の経常費補助金で3400万円の減収、地方公共団体補助金収入は高校・弁天こども園・美浜幼稚園の経常費補助金で800万円の減収、千葉駅保育園整備補助金で3400万円の増で補助金収入全体としては前年度より800万円の減収でした。

付随事業収入は高校・こども園・幼稚園の補助活動収入6500万円、短大の受託事業3100万円、大短の講習収入1600万円等です。収益事業収入は生涯高等学校(指定管理)、およびつばき保育園(受託事業)で400万円となりました。一方前受金は600万円の増収となりました。

#### (2)支出の部

人件費は、前年度より4200万円減で、15億8700万円の支出となりました。人件費が減った理由として、学生生徒減少に伴い教職員数の調整が行われ(人事基本方針)大学教員2000万円・大学職員1700万円・高校教員500万円ほど人件費が減少しました。

経費については、教育研究経費が前年度より5800万円減、管理経費は500万円増となりましたが、教育研究経費は教育活動に支障が出ないよう、また、管理経費についても支出を見直しさらに節減する必要があります。

施設関係支出は、小倉運動場の土地購入10年計画の6年目1400万円、高校記念館空調設備工事4600万円、千葉駅保育園施設整備1億7800万円、小倉キャンパス無線LAN工事800万円等で2億4600万円でした。

設備関係支出は3300万円でした。設備関係支出の主な事業としては、大学の液晶プロジェクター購入900万円、大学・短期大学の証明書自動発行機900万円等です。

#### 2. 事業活動収支計算書

事業活動収入の合計は、前年度より9200万円減り24億5800万円で決算しました。

教育活動収支差額は-2400万円、教育活動外収支差額は+500万円で経常収支差額が-1900万円となりました。

経費に含まれる減価償却額は、教育研究経費で前年より200万円減で2億7100万円、管理経費は前年度から100万円増で700万円となりました。

基本金は、昨年より5700万円少なく2億6100万円が組み入れられました。

事業活動支出の合計は24億2500万円となり、基本金組入前当年度収支差額は+3200万円となりました。また、当年度収支差額は2億2800万円の支出超過となりました。

#### 3. 貸借対照表

資産の部の合計は、1800万円増加し93億400万円となりました。固定資産の土地は、10年計画で取得している小倉グラウンド用地1500万円が増加しています。固定資産全体では、償却分を含め、前年度より5600万円の増となっています。流動資産では、その他の流動資産が300万円増えましたが、現金預金が4100万円減り3800万円の減となりました。

負債の部の合計は1300万円減り、7億2900万円となりました。未払金、預り金、前受金等の流動負債は、3400万円ほど減り、6億2600万円でした。

基本金は、第1号基本金に2億6100万円が組み込まれ、合計で118億6600万円となりました。

#### 1. 資金収支計算書 (単位：千円)

科目	平成29年度
学生生徒等納付金収入	1,547,390
手数料収入	24,213
寄付金収入	24,755
補助金収入	659,056
資産売却収入	200,000
付随事業・収益事業収入	123,408
受取利息・配当金収入	515
雑収入	77,350
前受金収入	338,054
その他の収入	696,571
資金収入調整勘定	△442,482
前年度繰越支払資金	1,265,853
収入の部合計	4,514,683

科目	平成29年度
人件費支出	1,587,606
教育研究経費支出	401,051
管理経費支出	142,833
施設関係支出	246,576
設備関係支出	33,569
資産運用支出	250,050
その他の支出	740,915
資金支出調整勘定	△111,887
翌年度繰越支払資金	1,223,970
支出の部合計	4,514,683

#### 3. 貸借対照表 (単位：千円)

資産の部	科目	平成29年度末
固定資産		7,377,037
流動資産		1,927,125
資産の部合計		9,304,162

#### 2. 事業活動収支計算書 (単位：千円)

科目	平成29年度
学生生徒等納付金	1,547,390
手数料	24,213
寄付金	4,168
補助金	629,056
付随事業収入	119,149
雑収入	77,350
教育活動収入計	2,401,326
人件費支出	1,601,653
教育研究経費支出	672,542
管理経費支出	150,396
徴収不能額	1,153
教育活動支出計	2,425,744
教育活動収支差額	△24,418

収入の部	支出の部
受取利息・配当金	514
その他の教育活動外収入	4,260
教育活動外収入	4,774
借入金等利息	0
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	0
教育活動外収支差額	4,774
経常収支差額	△19,644

収入の部	支出の部
資産売却差額	0
その他の特別収入	52,547
特別収入計	52,547
資産処分差額	38
その他の特別支出	74
特別支出計	112
特別収支差額	52,435
基本金組入前当年度収支差額	32,791
基本金組入額合計	△261,046
当年度収支差額	△228,255
前年度繰越収支差額	△3,062,779
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△3,291,033
(参考)	
事業活動収入計	2,458,647
事業活動支出計	2,425,856

#### (単位：千円)

負債の部	科目	平成29年度末
固定負債		102,829
流動負債		626,352
負債の部合計		729,181

#### 純資産の部

科目	平成29年度末
基本金	11,866,015
繰越収支差額	△3,291,033
純資産の部合計	8,574,981
負債の部及び純資産の部合計	9,304,162

#### 編集後記



今回は、専門職の魅力と働きがいというテーマで、小学校教諭になられた卒業生にスポットを当てました。どの卒業生も、それぞれの職場で、毎日、子どもたち、保護者、同僚の先生方と一緒に、力強く歩んでおられます。子どもたちと本気で向き合うこと、柔軟に新しいものを採り入れていくこと、子どもの成長する姿を見る喜び、子ども一人ひとりに応じて寄り添うこと…。卒業生の言葉の中に、教師という仕事の魅力がきらりと光っています。

植草学園大学  
発達教育学部 発達支援教育学科 准教授 實川 慎子

#### U-heart 編集委員会

編集委員長 荒金 房子  
副委員長 川村 博子  
編集委員 實川 慎子 山本 邦晴 安藤 靖幸

#### 編集協力 製作

Art Direction trans-act 高田 嘉幸  
取材・編集 株式会社あーす 井上 祐輔  
撮 影 アポロ創研株式会社 平田 光二 押木 良輔  
デザイン・DTP 株式会社あーす 清宮 賢一  
印 刷 相和印刷株式会社

## 子どもの成長に相應しい環境づくりをめざして

こわくないように、ソーっとソーっととひっばっています



### 植草学園 千葉駅保育園

「千葉駅保育園」開園しました

2018年4月にベリキ千葉5階に開園して6か月経ちました。現在の園児数は、0歳児9名、1歳児10名・2歳児10名・3歳児10名・4歳児8名・5歳児3名の合計50名です。また、一時預かり(定期・不定期)利用の子が在園しています。千葉駅保育園はビルの中の制約あるスペースですが、子どもたちが1日の大半を過ごす場所として、安全、安心はもちろん、くつろげる環境(空間)づくりに視点をおきました。

保育室は無垢の木をふんだんに使い全面ガラス張りなので、温もりを感じ明るく解放感があります。特徴的なのは子どもたちの挑戦欲と冒険心をくすぐるツリーハウスが3か所設置されていることです。また、ビルの5階ですが園庭があり、季節の野菜や草花・実を収穫して自然に親しんでいます。今夏は水遊びやプール遊びを思いきり楽しみました。

このような環境のもと、元気いっぱいエネルギーに溢れる子どもたちは、自分のクラスだけにどまらず保育園内すべてを遊び場として、自由に遊び回っています。

乳幼児期は、興味・関心・好奇心・欲求から、自ら周りの環境に関わり、経験・体験を通して心身ともに健やかに育つ時期です。子どもの成長に相應しい環境を整えることが大切であり、それがまた保育の質の向上に繋がります。質の良い玩具・絵本・保育室の環境を整える一方で、人的環境の保育者が専門性を高めながら主体的に学んでいくことが最も大切だと考えています。今、すべての職員で学び合うことで、これからもより良い千葉駅保育園を創り上げていきます。

#### 豊かな心を育む環境



草の収穫 あったあつた 大きくておいしそう

### 植草学園教育研究振興資金 寄付者ご芳名簿

熊手 正義	杉林 明宏	安藤 則夫	布施 千草	鈴木 順一	飯田 力	神野 茂美
中澤 潤	石橋 葉子	坂井 卓爾	星 淳一	石井 幹夫	加瀬 庄一	花村 均
山口 良枝	林 眞一	神谷 哲	迫山 玲子	本吉 照美	中島 徳和	山崎 明子
古川 繁子	松戸 勝美	白井 日出男	川島 恵子	西村 瑞希	佐藤 慎二	上原 朗
櫻田 実	渡邊 修	大谷 和彦	元木 竜一	名古屋 恒彦	村上 正孝	堀 彰人
松浦 美江子	澤田 実	金子 黎次	桑名 まりん	河村 翔太	武田 正美	遠藤 純
三幣 周子	山崎 進	仲宗根 勲	藤井 彰人	高橋 政美	住井 浩剛	稲垣 恭彦
山田 弘国	西山 眞理子	塩谷 健	山本 ちよ	青野 将丈	茂木 到	齊藤 有咲
青木 秀一	金 孝映	岩館 正雄	小泉 佳右	中坪 晃一	西村 孝一	嵩本 龍士
渡部 靖征	大城 満	高津 清一	福井 明美	西川 明	檜木 健一	小田 美和
楚南 直子	金杉 正也	清宮 和彦	仲原 博之	林 祥子	秋元 浩巳	豊巻 祐幸
根本 曜子	鈴木 綾希子	山本 邦晴	窪原 勝彦	栗原 直司	吹野 洋	大野 和子
高橋 悟	宮崎 泰	高橋 弘之	佐川 泰一	松下 幹雄	鎌田 哲夫	松原 敬子
太田 瞳	山田 清	後藤 晃				

光工商株式会社 有限会社千葉美術アカデミー 有限会社日商  
有限会社シーオブシービルサービス ギャレックスチバ株式会社 鶴沢建設株式会社 株式会社千葉測器  
株式会社社総・設計 植草学園大学・短期大学後援会  
植草学園大学 平成29年度卒業生一同 植草学園短期大学 平成29年度卒業生一同 (図書購入費)

(平成30年3月1日～8月31日)順不同 敬称略

みなさまのご協力とご厚志に心よりお礼申し上げます。引き続き、教育研究振興資金へのご芳志をお寄せいただきたくお願い申し上げます。



# 「植草学園スカラシップ制度」は、 勉強したい! 植草学園で夢を叶えたい! を応援します。

## 新生対象スカラシップ制度

☞ 大学【発達教育学部】・【保健医療学部】 対象

対象者

- ① 大学入試センター試験利用入試A日程の受験者
- ② AO入試・推薦(公募制・指定校制)入試・植草学園大学附属高等学校特別選抜試験で合格し、手続きを完了した者で、大学入試センター試験利用入試A日程の試験を再度受験することによって新生対象スカラシップ制度を利用する者

● 大学入試センター試験  
利用入試A日程における  
成績優秀者

◎ 合格者の成績上位

10%の者 に対し

＼4年間で最大／  
(発達教育学部)

339万円

(保健医療学部)

367万円

が免除

入学金の全額  
+  
1～4年次の授業料  
全額免除

\*施設費、教育充実費等は除く

一般学生の  
入学金・授業料・  
施設費・教育充実費  
4年間の合計

(発達教育学部)  
467万円

(保健医療学部)  
667万円

● 大学入試センター試験  
利用入試A日程における  
成績優秀者

◎ 合格者の成績上位

20%の者 に対し

＼4年間で最大／  
(発達教育学部)

183万円

(保健医療学部)

197万円

が免除

入学金の全額  
+  
1～4年次の授業料  
半額免除

\*施設費、教育充実費等は除く

※入学後の学修成績等によっては、適用外となることがあります。成績上位20%であれば、次年度もそのまま減免が受けられます。  
20%を外れた場合は次年度の減免は受けられませんが、次年度以降再び成績上位20%以内に入れば、翌年の減免を受けることができます。  
※在学生スカラシップ制度および本学独自の奨学金制度との重複はできません。

## 在学生対象スカラシップ制度

☞ 大学・短大全学科 対象

● 大学・短大ともに、各年次(卒業年次は除く)の成績上位者

◎ 成績上位

5%の者 に対し

翌年度に奨学金 200,000円 を支給

※新生対象スカラシップ制度適用者(大学)は、在学生対象スカラシップ制度の対象から除きます。

### 植草学園大学 過去2年間(平成30・29年度)の 新生対象スカラシップ制度合格者出身高等学校

北海道私クラーク記念国際	千葉県立佐原白楊	東京都立城東
宮城県立岩ヶ崎	千葉県立銚子	東京都私立東洋大学京北
秋田県立花輪	千葉県立匝瑳	東京都私立女子聖学院
福島県立白河	千葉県立君津	神奈川県川崎市立川崎
福島県立湯本	千葉県千葉市立千葉	長野県長野吉田
茨城県立下館第一	千葉県立千葉西	静岡県立富士宮西
茨城県私立茨城キリスト教学園	千葉県立幕張総合	和歌山県立神島
茨城県私立つくば開成	千葉県私立成田	鳥取県立米子西
群馬県高崎市立高崎経済大学附属	千葉県私立八千代松陰	沖縄県立向陽
千葉県立千葉南	千葉県私立東京学館	
千葉県立佐原	東京都立向丘	

※植草学園大学在学生対象スカラシップ制度もあります。

### 植草学園短期大学 過去2年間(平成30・29年度)の 在学生対象スカラシップ生出身高等学校

秋田県立湯沢翔北	新潟県立十日町
千葉県国分	宮城県立延岡星雲
千葉県立銚子商業	
千葉県立東金	
千葉県立茂原	
千葉県立大多喜	
千葉県銚子市立銚子	
千葉県立船橋芝山	
千葉県立実栗	

インクルーシブを学び実践する

# 植草学園大学/植草学園短期大学

発達教育学部 発達支援教育学科 保健医療学部 理学療法学科 福祉学科 地域介護福祉専攻/児童障害福祉専攻 専攻科 特別支援教育専攻

〒264-0007 千葉県若葉区小倉町1639番3 Tel.043-233-9031(代) Fax.043-233-9088

入試・広報課 Tel. 043-239-2600(直通) URL. <http://www.uekusa.ac.jp>

ホームページは  
こちら!



受験生のための  
応援スマホサイト!

